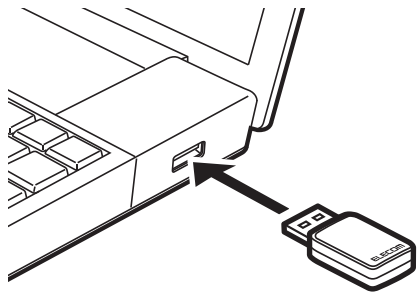


STEP2 無線LANルーターと接続する (Windows編 認証方式:WPA2-PSK/WPA-PSK/WEPの場合)

IEEE802.1X 認証を利用する場合は、弊社ホームページからユーザーズマニュアルをダウンロードしてご覧ください。

- 1 本製品をパソコンのUSBポートに差し込みます。
 - ・自動的にセットアップが始まります。



・セットアップが完了すると、デスクトップ画面右下のタスクバー(タスクトレイ)に下記のアイコンが表示されます。

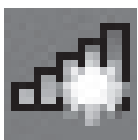
パソコンによっては再起動を促されますが、アイコンが表示されることを確認するまでは再起動しないでください。



〈Windows 10〉



〈Windows 8.1〉



〈Windows 7〉

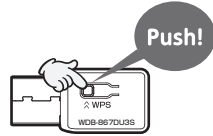
※タスクトレイにアイコンが見つからない場合は、▲(隠れているインジケータを表示します)をクリックして開いてみてください。

※ご利用の環境によってアイコンに×マークが表示されることがあります。

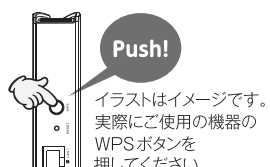
- 2 本製品と無線LANルーターのWPSボタンを使って接続します。

無線LANルーターが5GHz・2.4GHzのデュアルバンド対応の場合
・デュアルバンド対応の無線LANルーターでWPS接続をする場合、本製品のユーティリティが無線LANルーター側からのWPS信号を受信するタイミングによって、目的のSSIDとWPS接続できない場合があります。このような場合は、お使いのパソコンOSの「**A**」無線LANルーターのWPSボタンを使って接続する場合」または「**B**」手動で接続する場合」をお読みになり、接続するSSIDを選択したうえで、手動での接続を行ってください。

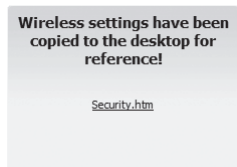
- 1 本製品の裏側にあるWPSボタンを約2秒間押します。



- 2 下記の画面が表示されたら、無線LANルーターのWPSボタンを押します。



- 3 右の画面が表示されたら、接続完了です。



以上で、設定は完了です。
上記以外の方法で接続する場合は、
お使いのパソコンのOSの接続方法をご覧ください。

Windows 8.1の場合

- 1 右下にカーソルを移動してチャームを表示し、[設定]をクリックします。



- 2 無線アイコンをクリックします。

※パソコン内蔵無線LAN (Wi-Fi) はオフにしてください。
本製品は [Wi-Fi2] と表示されます。(数字はご利用の環境により異なる場合があります)



- 3 一覧から接続先のSSIDをクリックします。

※表示されるSSIDの名称や数は、ご利用の環境によって異なります。

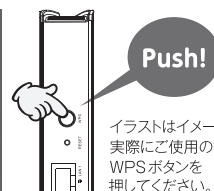


- 4 [接続] をクリックします。



- 5 表示された画面の内容に合わせて、作業を進めます。

A 無線LANルーターのWPSボタンを使って接続する場合



→無線LANルーターのWPSボタンを押します。自動的に無線LANルーターからの情報を取得します。
・WPS機能を利用する場合は、「セキュリティ キー」の入力は不要です。

無線LANルーターがWPS機能に対応している場合でも、タイミング等の問題でWPS機能が使えず **B** の画面が表示されることがあります。この場合は、**B** の説明をお読みください。

B 手動で接続する場合

→無線LANルーターに設定された暗号化キーを入力し、[次へ] をクリックします。

・暗号化キーは、パスワード、パスフレーズ等、無線LANルーターのメーカーや機種によって名称が異なります。
・🔑 をクリックすると暗号化キーの文字を確認できます。
・エレコム製無線LANルーターをご使用の場合は、無線LANルーターに付属の「かんたんセットアップシート (設定情報シート)」で暗号化キーを確認できます。



- 6 共有機能をオンにするか決めます。該当の方をクリックします。

・パソコン間でデータを共有する場合は「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します。共有しない場合は「いいえ、共有をオンにせずデバイスに接続しません」を選択します。



- 7 正常に無線LAN (Wi-Fi) 接続およびインターネットに接続できると、「接続済み」と表示されます。

・インターネットに接続できない環境では、「制限あり」と表示されます。



以上で、設定は完了です。

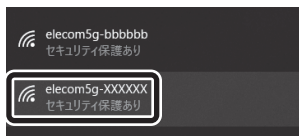
Windows 10の場合

- 1 画面右下のタスクトレイにある無線アイコンをクリックし、接続先一覧を表示します。

※パソコン内蔵無線LAN (Wi-Fi) はオフにしてください。本製品は「Wi-Fi2」と表示されます。(数字はご利用の環境により異なる場合があります)

- 2 一覧から接続先のSSIDをクリックします。

※表示されるSSIDの名称や数は、ご利用の環境によって異なります。

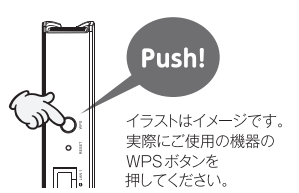
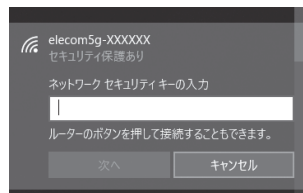


- 3 [接続] をクリックします。



- 4 表示された画面の内容に合わせて、作業を進めます。

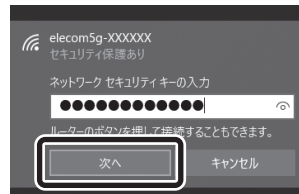
A 無線LANルーターのWPSボタンを使って接続する場合



→無線LANルーターのWPSボタンを押します。自動的に無線LANからの情報を取得します。
・WPS機能を利用する場合は、「セキュリティ キー」の入力は不要です。

無線LANルーターがWPS機能に対応している場合でも、タイミング等の問題でWPS機能が使えず **B** の画面が表示されることがあります。この場合は、**B** の説明をお読みください。

B 手動で接続する場合



→「セキュリティ キー」に無線LANルーターに設定された暗号化キーを入力し、[次へ] をクリックします。

・暗号化キーは、パスワード、パスフレーズ等、無線LANルーターのメーカーや機種によって名称が異なります。
・エレコム製無線LANルーターをご使用の場合は、無線LANルーターに付属の「かんたんセットアップシート (設定情報シート)」で暗号化キーを確認できます。

- 5 タスクトレイの無線アイコンをクリックし、接続先のSSIDに「接続済み」と表示されていることを確認します。



以上で、設定は完了です。

Windows 7の場合

※事前に内蔵無線LANをオフにしてください。「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワークの状態とタスクの表示」→「アダプターの設定の変更」→「ワイヤレスネットワーク」を右クリックして「無効にする」をクリックします。

- 1 画面右下のタスクトレイにある無線アイコンをクリックし、接続先一覧を表示します。

- 3 [接続] をクリックします。



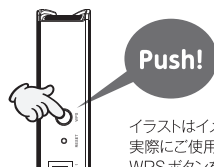
- 2 一覧から接続先のSSIDをクリックします。

※表示されるSSIDの名称や数は、ご利用の環境によって異なります。



- 4 表示された画面の内容に合わせて、作業を進めます。

A 無線LANルーターのWPSボタンを使って接続する場合



→無線LANルーターのWPSボタンを押します。自動的に無線LANルーターからの情報を取得します。
・WPS機能を利用する場合、「セキュリティ キー」の入力は不要です。

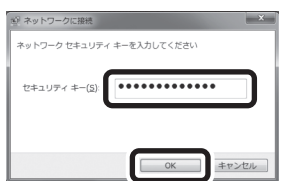
無線LANルーターがWPS機能に対応している場合でも、タイミング等の問題でWPS機能が使えず **B** の画面が表示されることがあります。この場合は、**B** の説明をお読みください。

- 1 「ネットワークの場所の設定」画面が表示された場合は、ご利用のネットワーク環境に合わせて設定してください。

B 手動で接続する場合

→「セキュリティ キー」に、無線LANルーターに設定された暗号化キーを入力し、[OK] をクリックします。

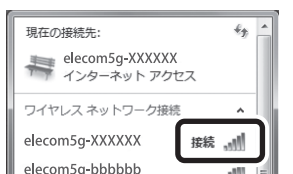
・暗号化キーは、パスワード、パスフレーズ等、無線LANルーターのメーカーや機種によって名称が異なります。
・エレコム製無線LANルーターをご使用の場合は、無線LANルーターに付属の「かんたんセットアップシート (設定情報シート)」で暗号化キーを確認できます。



- 2 PINコードの入力画面が表示された場合
右の画面が表示された場合は、[代わりにセキュリティ キーを使用して接続] をクリックし、暗号化キーを使用してください。



- 5 タスクトレイの無線アイコンをクリックし、接続先のSSIDに「接続済み」と表示されていることを確認します。



以上で、設定は完了です。